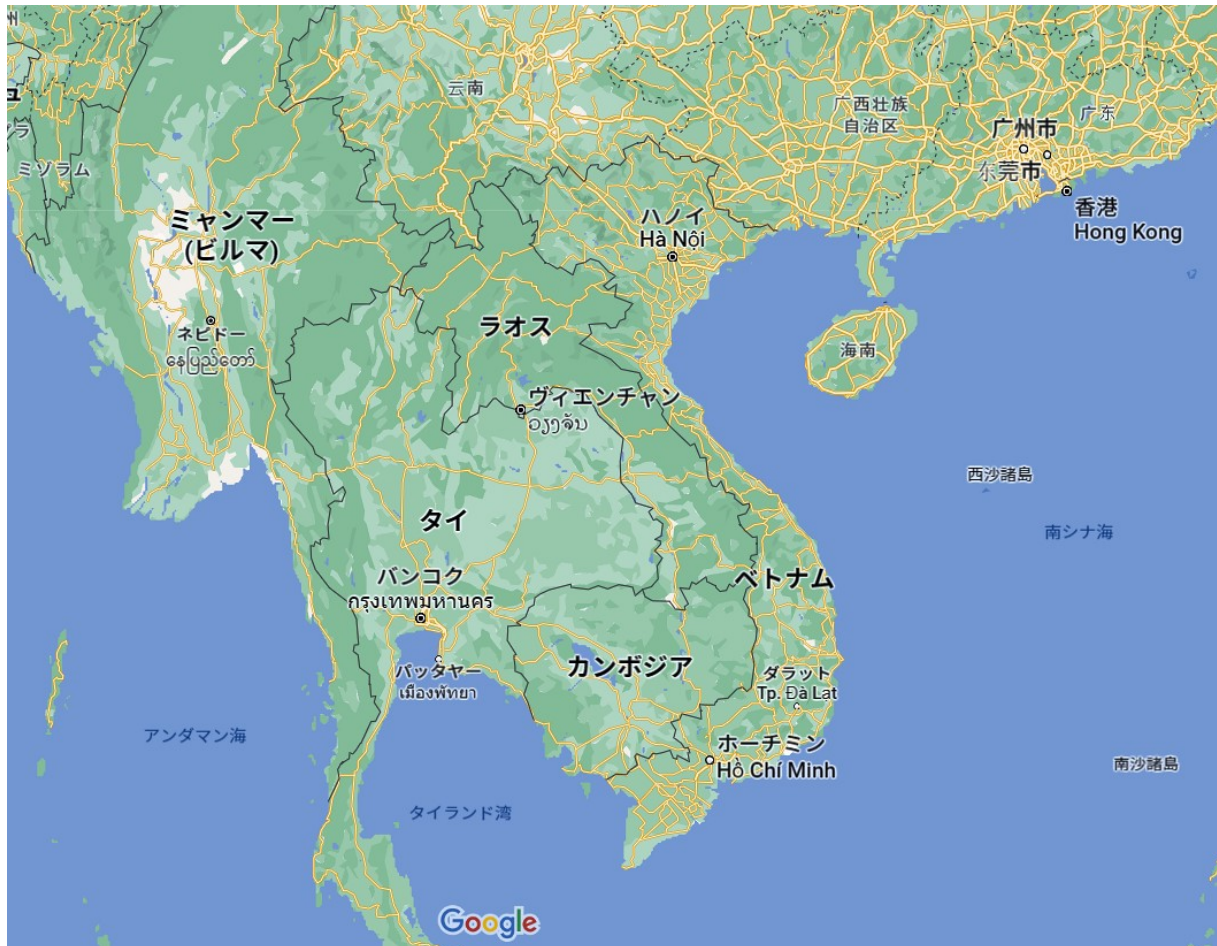


# ベトナム



案内先

第1回目

ベトナム南部のホーチミン

第2回目

ベトナム中部のフエ、ダナン  
など

第3回目

ベトナム北部のハノイなど

## ベトナム旅行の良いところ！

ベトナムといえば、いまアジアで最も活気にあふれる国。観光地として一番人気のホーチミンでは次々と新しいビルができ、発展途中にある都市ならではの若々しいエネルギーが訪れる人を圧倒します。コロニアル建築様式の建築物も多く残り、女性好みのおしゃれな雰囲気も魅力のひとつ。来るたび新しい発見があり、何度でも行ってみたいくなります。

正式名称	ベトナム社会主義共和国 Socialist Republic of Viet Nam
首都	ハノイ Hanoi
宗教	仏教、カトリック、カオダイ教他
言語	ベトナム語
通貨	ドン (Dong)
日本との時差	-2時間 日本が3日15時のとき、ベトナムは3日13時
日本からのフライト時間	日本(羽田) → ベトナム(ハノイ) 直行便で約6時間

## ベトナムの気候、服装

- ハノイのある北部は温帯性の気候で四季があり、5月～9月は雨期。ダナンやホーチミンのある南部は年間平均気温が30度を超え蒸し暑く、雨期は5月～10月。フエのある中部も年間を通じて気温30度前後ですが、雨期は9月～12月です。
- 南北で気候が異なるベトナムですが、夏はどの地方も蒸し暑く、通気性がよく涼しい服装がおすすめ。紫外線対策と冷房対策で、羽織れるものがあるとよいでしょう。ハノイをはじめ北部の冬は冷えますので、ジャンパーや防寒具も必要です。



## ベトナム戦争とは

- ベトナム戦争とは、南北ベトナムの統治をめぐる戦争のこと。
- 南ベトナムはアメリカ合衆国、北ベトナムはソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）の支援を受けていたため、実質、米ソを始めとする資本主義陣営と社会主義陣営の代理戦争ともいえる。
- ベトナム戦争は1955年に始まり、勝敗が決まったのは1975年の4月30日である。
- 南ベトナムのサイゴン陥落を受け、北ベトナムの勝利が決定した。20年もの間続いた戦争の結果、ベトナムを始めとする世界各国から、数百万人もの死者が出た。

# アメリカ軍による戦争介入

- 1961年になると、当時のアメリカ大統領ケネディが、南ベトナムに援軍を派遣。当初アメリカは積極的に戦争に関与していなかった。
- しかし、状況が大きく変わったのは、1964年のトンキン湾事件である。北ベトナムがアメリカ軍の艦隊に魚雷攻撃をしかけたことで、アメリカ軍の戦争介入は本格的なものとなったのだ。
- 当時の南部には南ベトナム解放民族戦線のゲリラ軍が潜んでおり、アメリカ軍との戦いは熾烈を極めていた。そこで、ゲリラ軍に対して有利になるべく、アメリカ軍が取った策が枯葉剤の散布だ。
- 枯葉剤を使う目的は、森林を絶やしてゲリラ軍を見つけやすくするとともに、彼らの生活を支える農作物を枯らすことでもあった。
- 枯葉剤は1961年から10年程にわたり散布されたが、ゲリラ軍だけではなく、アメリカ軍やベトナム民間人への健康にも著しく影響を与えることとなった。

# サイゴン陥落

- 1964年に、ソ連が北ベトナムへの軍事支援を表明し、北部の軍事力は増強されることとなる。加えて、1965年にアメリカは北ベトナムへの空爆を開始。
- このように、資本主義勢力と社会主義勢力のバックアップのもと、戦争は激化していった。しかし、メディアが活発に戦地の様子を世界に発信したことで、反戦をもとめる声はしだいに高まっていく。
- そして、1973年のパリ協定により、ついにアメリカ軍はベトナムから撤退を決めた。南ベトナム軍の勢いは弱まり、1975年にはついにサイゴンが陥落。戦争は終結した。

## ベトナム社会主義共和国の誕生

- ベトナム戦争は、南北ベトナムの争いという枠を超え、世界の資本主義・社会主義陣営の戦いであった。
- 巨額の資本が投入され、負傷者、死者ともに歴史的な人数となった。戦争終結後も、トラウマを抱えて日常生活に戻れなかった人もいる。
- 戦争終結後、1976年にベトナム民主共和国はベトナム社会主義共和国に名を変えた。
- アメリカとの国交正常化を経て、ASEANにも加盟。経済成長も著しい。なお、ベトナムは国民の半数が30歳未満。労働力に期待をした世界各国が、ベトナムへの事業展開を検討している

## ベトナム南部



### ホーチミン

ベトナム戦争の終結の地。フランス占領地時代の面影の残る街に人とバイクがあふれ、アジアのエネルギーが凝縮されているかのようです。



### クチトンネル

ベトナム戦争のゲリラ戦で使用された巨大トンネル。迷路のような地下道に潜入すると、当時の様子が生々しく伝わってきます。



## ベントイン市場 エリア：ベトナム南部

ホーチミン観光で外せない、活気あふれる買い物エリア。  
ベトナム中から集まった新鮮な海産物、山盛りの野菜や果物、各地の特産品や民芸品など、品数と店舗の多さは数知れず。日中は観光客や地元の人でごった返します。フードコートや屋台レストランはホーチミンのグルメスポット。日没後はナイトマーケットが並び、別の顔を見せます



[サイゴン プリンズ ホテル \(ホーチミン/ベトナム\) のホテル詳細ページ | 海外ホテル予約【HIS】\(his-j.com\)](#)





# ベトナム中部



## ホイアン

旧市街区は、レトロでロマンチック。バイクの乗り入れが規制されているので、落ち着いて街歩きできます。



## フエ

ベトナム最後の王朝が所在した古都。世界遺産のフエ王宮の建物群や宮廷美術博物館のほか、宮廷料理も名物のひとつです。



## ダナン エリア：ベトナム中部

欧米からの観光客も多いダナンは、アジアを代表するビーチリゾート。ラグジュアリーなホテルも続々とオープンしており、滞在は快適そのもの。のんびり過ごせるヴィラや素朴なプチホテルもあります。美しい海と白浜のビーチが続く海岸沿いはショップやカフェが充実しているので、散策するだけでも楽しめます。

[ハイアットリージェンシー ダナン リゾート & スパ \(ダナン/ベトナム\) のホテル詳細ページ | 海外ホテル予約](#)  
[【HIS】 \(his-j.com\)](#)





# ベトナム北部



## ハノイ

ホアンキエム湖は、史跡や名所の多いハノイの観光拠点。周囲は公園で多彩な建造物が点在しており、散策にも最適。



## ハロン湾

夕日に照らされたハロン湾はひととき神秘的。遮るもののない広い空が茜色に染まり、感動的なひと時が静かに過ぎていきます。



## ハロン湾 エリア：ベトナム北部

海から突き出た大小様々の岩や島は、長い年月で石灰岩の台地が沈降してできたもの。雨による浸食で削られ、現在のような神秘的な景観を生み出しました。

船着き場に停泊するクルーズ船に乗り込めば、間近に迫りくる巨大岩の迫力に驚くこと間違いなし。幻想的な洞窟レストランでの食事がついた宿泊付クルーズも人気です。

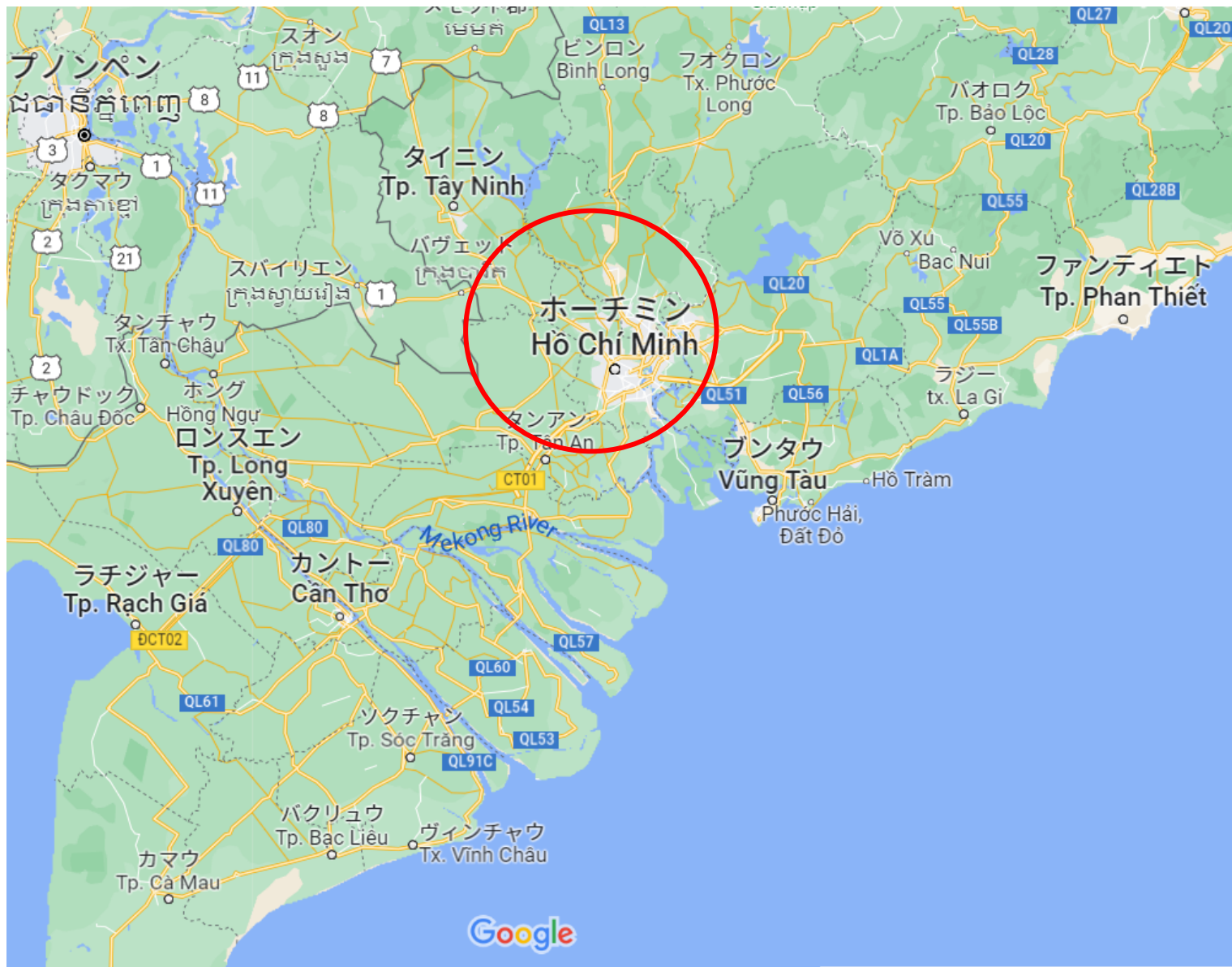
[メリアハノイ（ハノイ／ベトナム）のホテル詳細ページ](#)  
[| 海外ホテル予約【HIS】\(his-j.com\)](#)





ベトナム南部

ホーチミン  
(サイゴン)





2022年 ホーチミンで絶対外さないおすすめ観光スポット  
トップ10【定番から穴場まで!】 トリップアドバイザー  
(tripadvisor.jp)

- |     |            |     |              |     |           |
|-----|------------|-----|--------------|-----|-----------|
| 1   | 水上人形劇      | 1 1 | サイゴン中央郵便局    | 2 1 | アンドン広場    |
| 2   | AOシヨウ      | 1 2 | ラメゾン ドラポティケア | 2 2 | ホーチミンスクエア |
| 3   | ドンコイ通り     | 1 3 | 永巖寺          | 2 3 | 天后宮       |
| 4   | サイゴンオペラハウス | 1 4 | 市民劇場         | 2 4 | タオダン公園    |
| 5   | チャンフンタオ像   | 1 5 | デタム通り        | 2 5 | サイゴン大教会   |
| 6   | 統一会道       | 1 6 | ベトナム歴史博物館    | 2 6 | ホーチミン市美術館 |
| 7   | サイゴン動植物園   | 1 7 | サイゴンスカイデッキ   | 2 7 | 玉皇殿       |
| 8   | ブイビエン通り    | 1 8 | 戦争証跡博物館      | 2 8 | ファングーラオ通り |
| 9   | メコン川クルーズ   | 1 9 | ベトナム伝統医学博物館  |     |           |
| 1 0 | クチトンネル     | 2 0 | ベンタイン市場      |     |           |

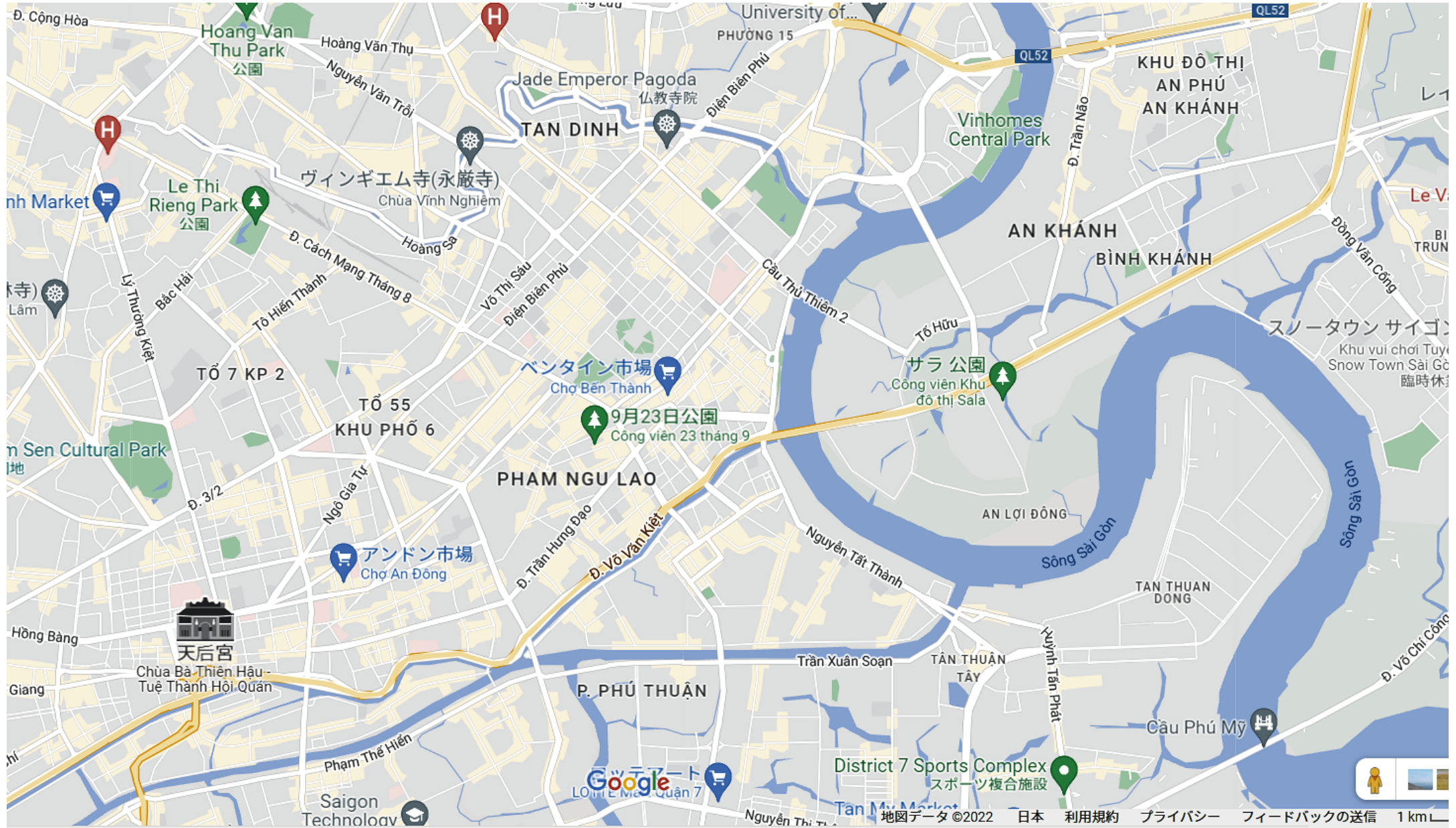
[ルネッサンス リバーサイド ホテル サイゴン \(ホーチミン / ベトナム\) のホテル詳細ページ | 海外ホテル予約](#)  
[【HIS】 \(his-j.com\)](#)



AOI ダイナミックマイク UB-295S



# Google マップ



# 1. 水上人形劇



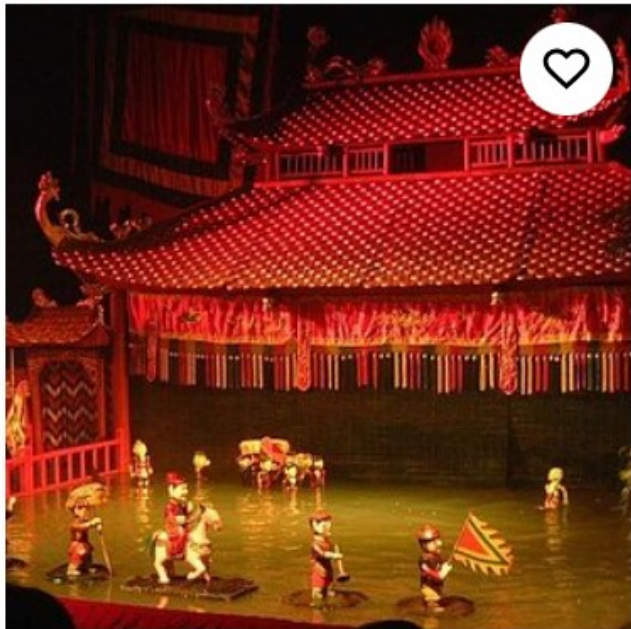
ベトナムの観光スポットと言えば博物館か市場がほとんど。ここは、その中で笑って楽しめるショーの場所です。

内容はベトナムの古くから伝わる民話や歴史、慣習を題材にしたストーリー展開です。

最前列では水しぶきが飛ぶこともあり、また笑いを誘う人形たちの演出も見逃せません。説明はすべてベトナム語ですが、話の内容がわからなくとも、見て楽しむことができます



2022年 ゴールデンドラゴン水上人形劇場 - 行く前に！見どころをチェック - トリップアドバイザー (tripadvisor.jp)

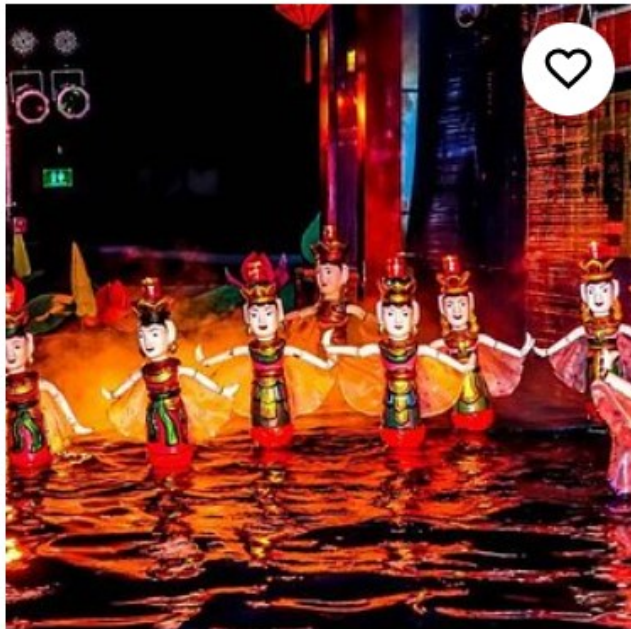


ゴールドドラゴン水上人形ショーの入場チケット

●●●●○ 29

劇場ショー

大人1名あたり ¥2,859~

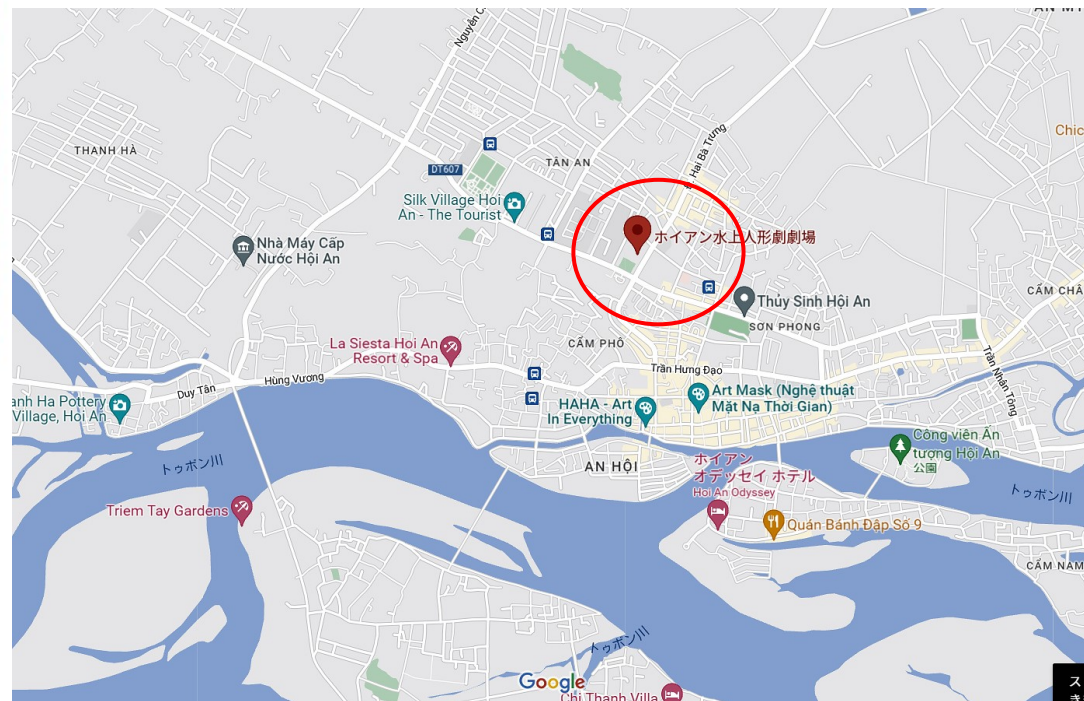


行をスキップ：ゴールドドラゴン水上人形チケット

●●●●○ 11

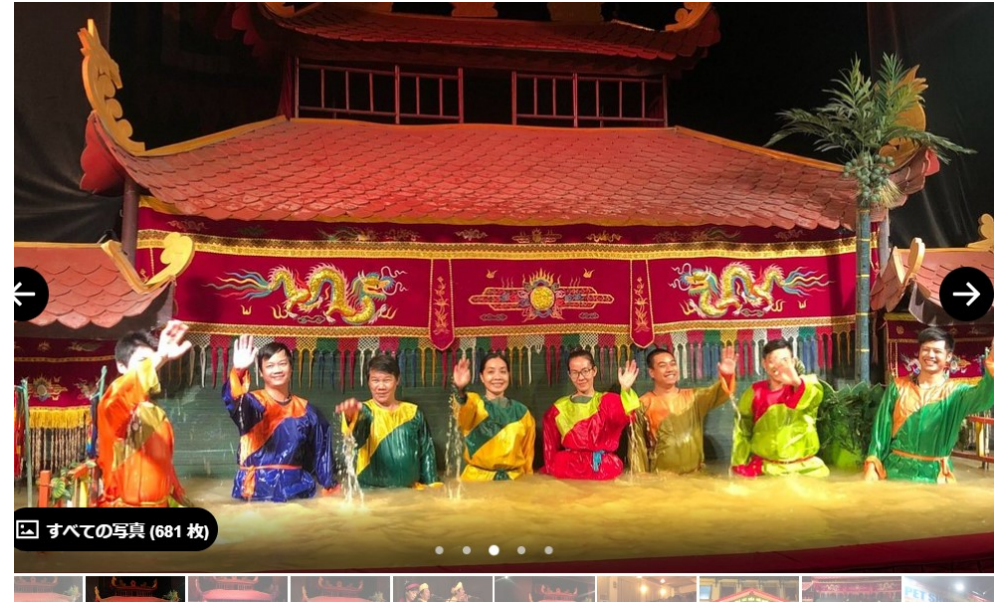
劇場ショー

大人1名あたり ¥2,785~





# ゴールデンドラゴン水上人形劇場





# A O ショウ

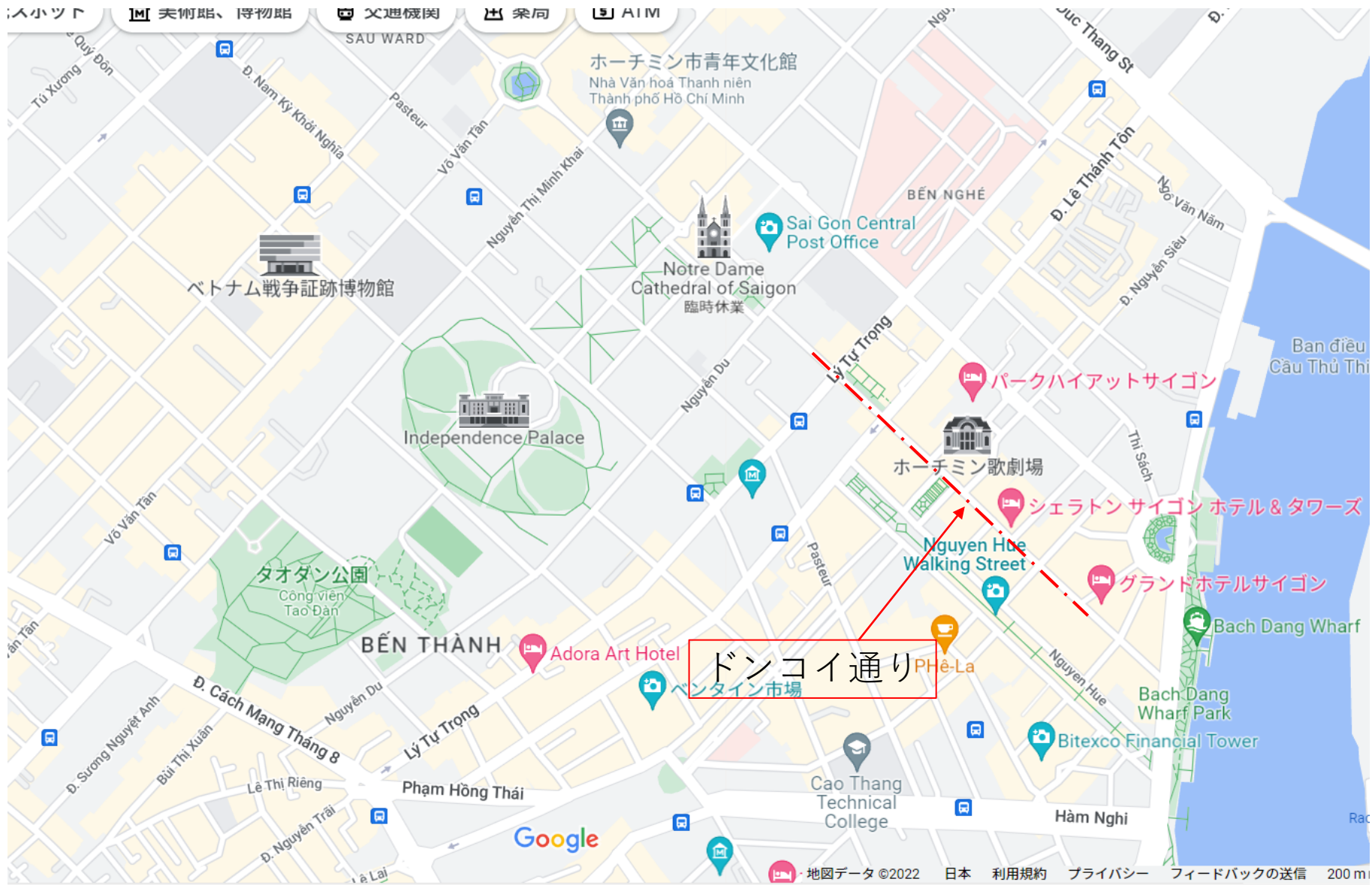


A O ショーとは  
ホーチミン観光で必ず訪れる「市民劇場」(オペラハウス)で上演されているショー。  
通常の観光では中に入ることができず、外観のみの見学となるオペラハウスには、ショーの鑑賞を通じて中に入ることが可能となります。

## ◎ ショーの内容

ベトナム伝統楽器の生演奏、竹や籠を使ったアクロバティックダンス、ストリートダンス、創作ダンス、寸劇(コメディ)、雑技団のような身体芸術をミックスさせたショー。  
公演時間は約1時間。20～30代前半のベトナム人(男女)が繰り出すショーは、とても躍動感があります。





## 2. ドンコイ通り



ホーチミン旅行において、必ず一度は歩くべきドンコイ通り。オペラハウスを起点に雑貨店、レストラン、マッサージ店、外貨両替場所などが並ぶ観光のメッカ。オープンカフェやお洒落なブティックショップなど、プチパリと呼ばれるに相応しい町並みです。

シェラトン、パークハイアットといったインターナショナルホテルなど4つ星から5つ星ホテルがサイゴン川沿いに建ち、日本人宿泊者も多いです。

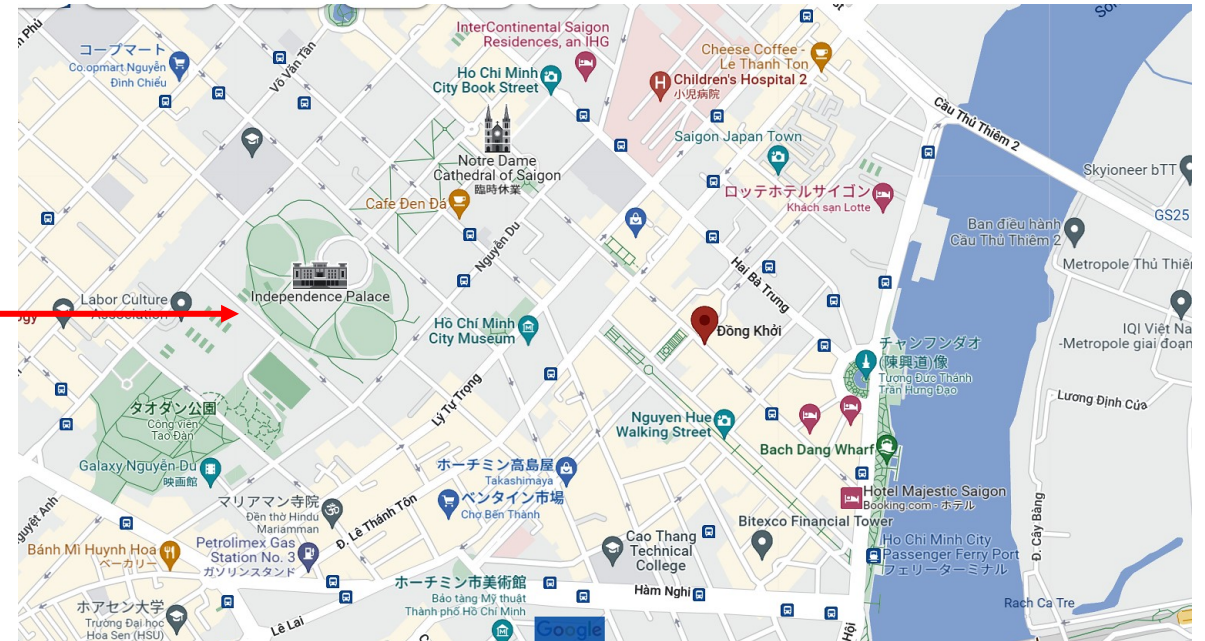
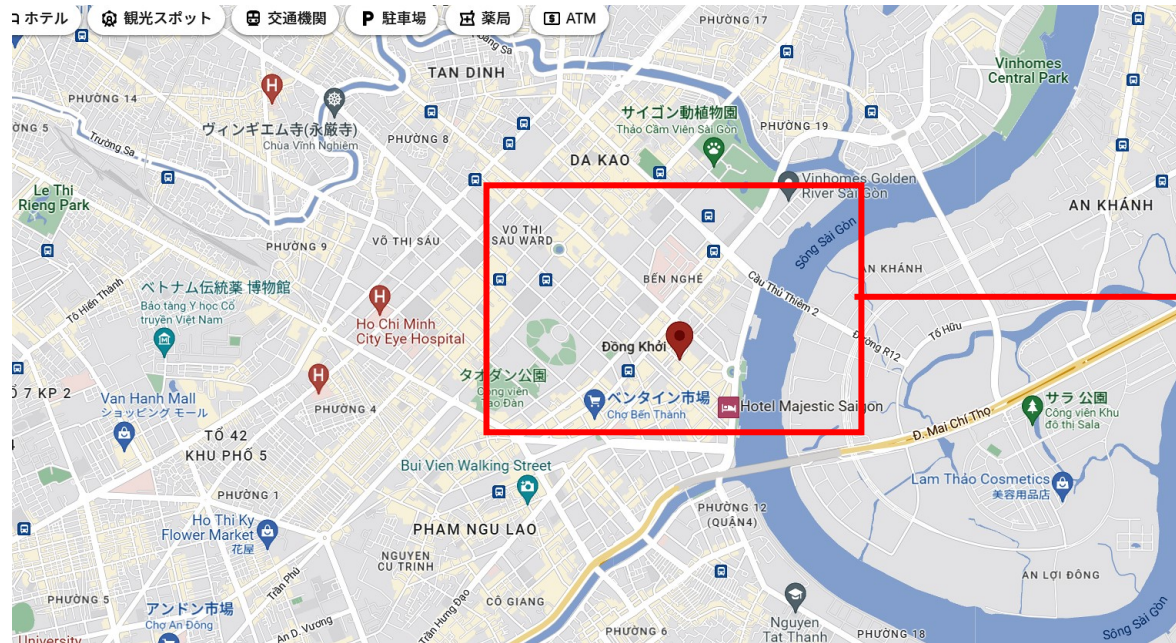
ホテルのルーフトップから望む景色も美観です





## ドンコイ通り

## Đồng Khởi - Google マップ







チャンフンダオ（陳興道）像（13世紀の伝説的な武将）の場所から



# チャンフンダオ（陳興道）像



チャンフンダオ（陳興道）像（13世紀の伝説的な武将）





# ホーチミン歌劇場

[ホーチミン歌劇場 - Google マップ](#)



ホーチミン歌劇場（サイゴンオペラハウス）は、ホーチミン中心部にある歌劇場です。市民劇場とも呼ばれるオペラハウスで、フランス統治時代の1897年ごろに建てられました。

コロニアル様式となっており、パリのオペラ座を模して造られたとされています。ロビーには美しいシャンデリアが設えられ、階段には赤い絨毯が敷かれているのが特徴。

ギリシャ神殿を思わせる白い柱や細かな彫刻が施された壁面も見どころの1つです。講堂は馬蹄形と呼ばれるヨーロッパでは一般的な形で、3階席まで合わせて500席。オペラやバレエのほか、アクロバティックな公演も見られます。

# ホーチミン歌劇場

[ホーチミン歌劇場 - Google マップ](#)



無料の野外公演





サイゴンオペラハウス    ホーチミン歌劇場





# 統一会道



## ベトナム戦争終結の舞台となった 近代史象徴の場所

南ベトナム政権時代に独立宮殿とよばれた旧大統領官邸。

1975年4月に、南ベトナム解放軍の戦車がフェンスを乗り越え、統一会堂に突入したことにより、ベトナム戦争は終結を迎えました。

現在は一般公開されており、内閣会議室・応接室・宴会室などの豪華絢爛な部屋から、極秘軍事基地として使われた司令官室・暗号解読室・通信室まで、大小100以上の部屋を見学することができます。

芝生の公園の中に静かに佇むその姿からは悲惨な時代は想像ができませんが、ベトナム近代史の象徴であり、独立の歴史を知る上で、必ず訪れてほしい重要観光スポットです。



[Independence Palace - Google マップ](#)

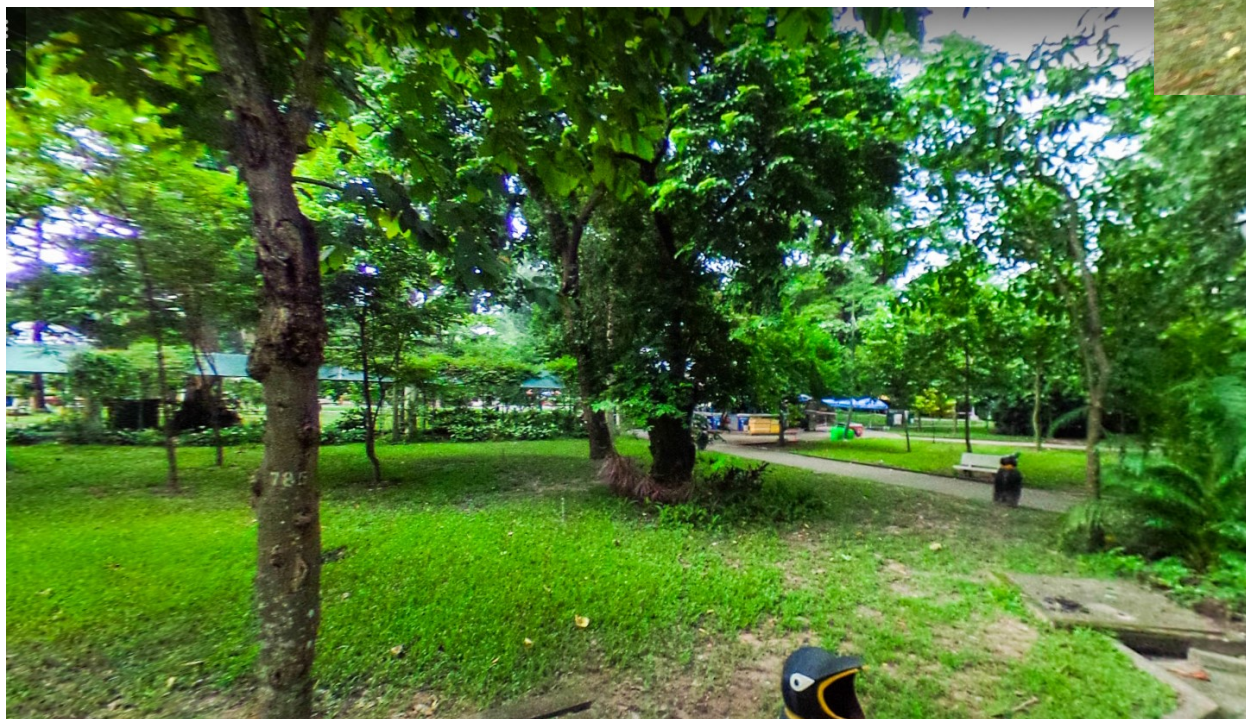


[Independence Palace - Google マップ](#)



# サイゴン動植物園

[Zoom360 Online - Google マップ](#)



[サイゴン動植物園 - Google マップ](#)

100種類1000頭以上の動物が飼育されています。動物だけではなくたくさんの植物にも囲まれておりまるで森の中にいるようです。実はこのサイゴン動植物園、2014年に開園150周年を迎え、世界で6番目に古いという歴史のある動物園



## ブイビエン通り



ファンゴーラオエリア。ここはインドシナ半島随一のバックパッカー街です。

いくつかの大通りで構成。

その中でブイビエン通りはメインストリートとして、日夜問わずバックパッカーが行き交っています。

おすすめは夜の観光散策。脇の歩道ではプラスチックのイスに座り、ビールを飲みながら欧米人と現地人が談笑しています。

レストランでは売り子の呼び声がいたるところから聞こえます。

プチパリと呼ばれるホーチミン中心からは、想像つかないようなカオス的な光景が広がっていて、「これが東南アジアの醍醐味」とのこと。



[Coco Care Spa - Google マップ](#)





# メコン川クルーズ

[ティエン川観光（メコンデルタ） - Google マップ](#)



ホーチミン市中心からバスで約90分のところにあるミトーの町が、メコンデルタ地方の玄関口です。

人気のツアーは、メコン河の支流を下るジャングルクルーズです。

メコン河クルーズでは、4人掛けの小さな手漕ぎボートに乗り、オールを漕いで河を渡る体験ができます。密林や水面から突き出る背の高い水草の隙間を縫うように小舟は渡ります。その雰囲気はまさにジャングル！ちょっとしたアドベンチャー気分を体感することができます。

また、ここで暮らす人々の生活をのぞくこともできます。彼らにとって船は大切な移動手段のひとつ。

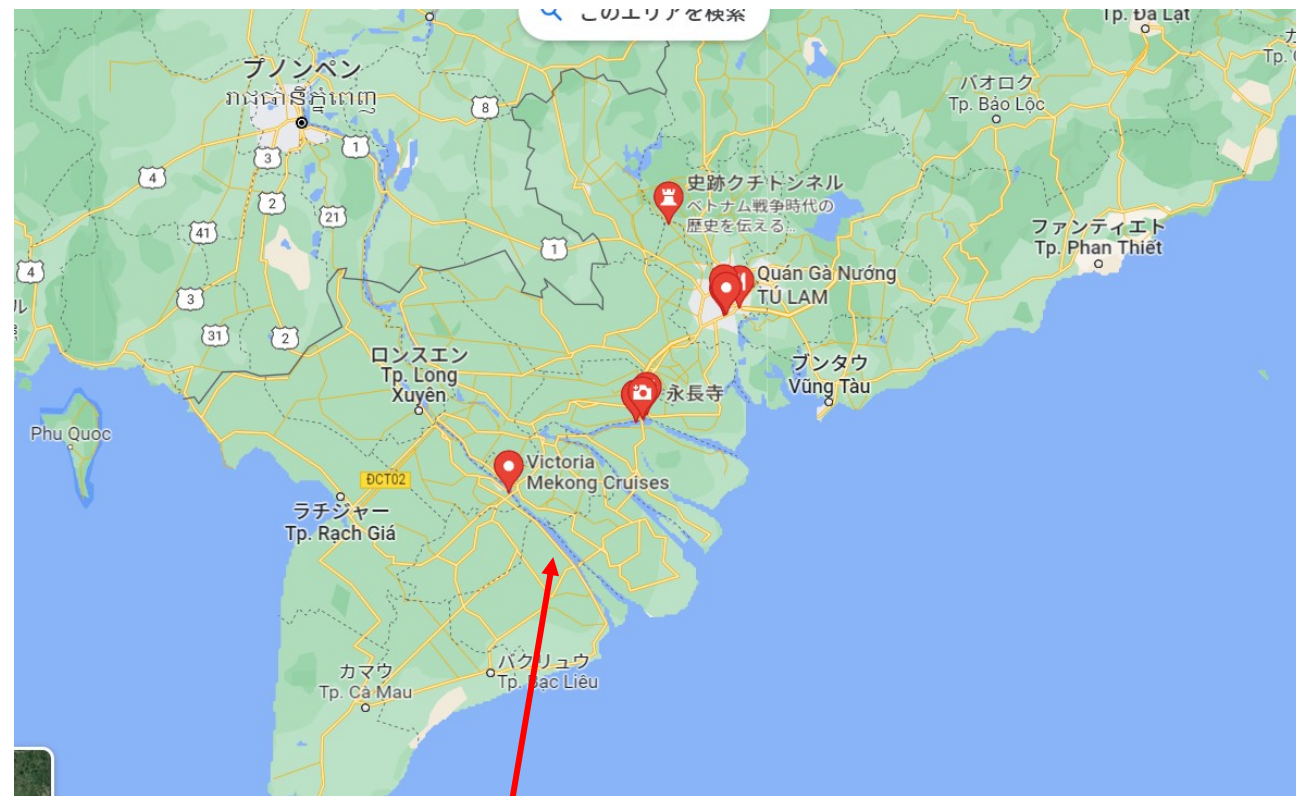
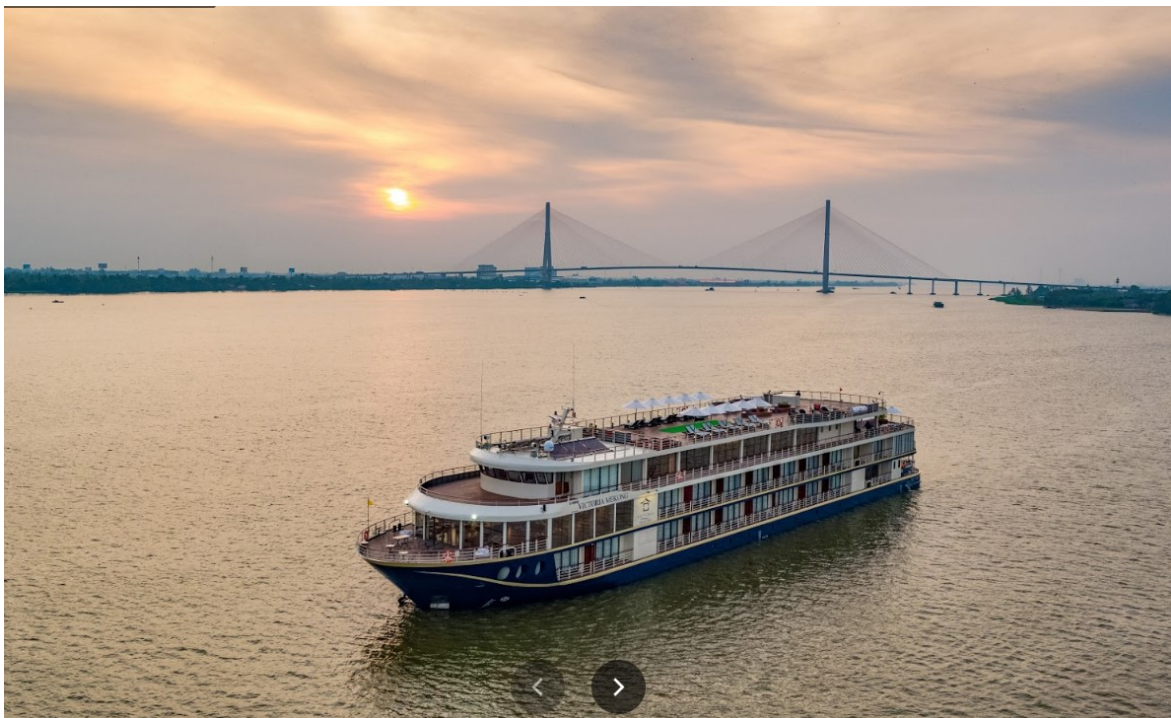
人や物を運ぶ重要なインフラの役割を担っています。

ジャングルクルーズは日帰りで楽しむことができるのも魅力です。

メコンデルタの雄大な自然を感じられる一押しツアーとなります。

# Victoria Mekong Cruises

[Victoria Mekong Cruises - Google](#)  
[マップ](#)



メコン川クルーズ



## クチトンネル



ベトナム戦争の傷痕が生々しく残るエリアのひとつ。アメリカは、最後まで攻略はできなかったそうです。

観光名所としてはおすすめではあるのですが、遠いのが欠点。また、ベトナム戦争を知らない人や、興味のない人にとってはただの洞窟どまり。

クチトンネルは実際に入ることができます。当時は多くのベトナム軍人がここで生活をしていました。腰を低くして進みませんが、狭い空洞内に漂うひんやりとした空気は緊張感があります。周辺は田園風景が広がり水牛が歩いているのもうかがえます。そんな東南アジアの田舎の風景も楽しめます。

また、敷地内には射撃場があり、別途有料で試し打ちすることができます。初めてのホーチミン旅行の方は楽しめるかもしれません。

総距離250km。想像を絶するベトナム戦争の象徴「クチトンネル」を訪ねて | GOTRIP! 明日、旅に行きたくなるメディア





[史跡クチトンネル - Google マップ](#)



- 1 1 サイゴン中央郵便局
- 1 2 ラメゾン ドラポティケア
- 1 3 永巖寺
- 1 4 市民劇場
- 1 5 デタム通り
- 1 6 ベトナム歴史博物館
- 1 7 サイゴンスカイデッキ
- 1 8 戦争証跡博物館
- 1 9 ベトナム伝統医学博物館
- 2 0 ベンタイン市場



# 中央郵便局

[Sai Gon Central Post Office - Google マップ](#)



ホーチミン観光の名物的存在。  
統一会堂、聖母マリア教会が目と鼻の先にあるので、併せて立ち寄りたいスポットです。  
手紙の海外発送も行っています！

また、お土産ショップもあるのでここで調達してもOK。おすすめはここでしか買えない、記念切手。郵便局中央に置いてあります。

19世紀末に建てられたコロニアル建築の郵便局。内装も凝っていて、天井はアーチ状。奥行きがあり、最奥部にはホー・チ・ミンの肖像画が見えます。

中世ヨーロッパを彷彿とさせる木目の電話ボックスの上には電信網が地図で描かれています。お土産ショップも併せて一通り周るのに30分もあれば充分。



## ラメゾン ドラポティケア



東南アジアでは各地のスパやエステに行くのが楽しみの一つ。ホーチミンは安いマッサージがたくさんありますが、フランス統治時代に建てられたフレンチヴィラを改造した素敵なスパもたくさんあります。ゴージャスな空間で別世界な気分を味わえます。

場所あ、観光の目抜き通りであるDong Khoi（ドンコイ）通りからならタクシーで約15分ほど。

お手軽なシンプルメニューから数時間～半日、食事付きのコース等もあり、時間に余裕がありすぎてどうやって過ごすか迷ったときや、ホテルをチェックアウトしてから夜のフライトまでの時間を過ごすにもとても便利です。

建物が丸ごとスパとなっており、閑静でプライバシーを大事にしてくれる空間造りとなっています。

1人でも、お友達と一緒にのお部屋で受けたい時にも安心してお任せできます。

## 永厳寺



ホーチミン最大規模を誇る寺院だけあって、院内は非常に厳かな空気が漂っています。僧侶は大きな仏像の前に座って経を唱えます。その後ろでは数十人のベトナム人仏教徒が正座しています。まさに仏教大国を象徴した光景です。

この寺院はベトナムの学校の教科書にも出てくるほど有名です。また寺院外にある大きな鐘楼は日本人が寄与したものであり、日本語が刻印されています。

また、寺院内正面には大きな仏像、裏に回ると三蔵法師の像もあります。

入場料は無料ですが、ここまで行くためにタクシーが必要不可欠です。

また、周辺は交通量の多い道路のため、他に目立った観光スポットはありません。

寺院だけのためにタクシーに乗ることとなるのが少しやぶさかかもしれません。



# 永巖寺

[ヴィンギエム寺（永巖寺） - Google マップ](#)





[Manish - Google マップ](#)





## 市民劇場



ベトナム戦争中は南ベトナムの国会議事堂としても使われた歴史ある建物です。バロック様式の美しい建物なので、撮影スポットとなっています。

気軽に中に入ることは難しいですが、ドンコイ通りとレロイ通りという市内でも中心に位置するため、市内観光の際には必ず目に付くと思います。

記念撮影をするのにピッタリの場所なので、オススメは階段付近です。

劇場内に入るためには、その時々イベントの入場料が必要です。

歌や劇など、さまざまなイベントをほぼ日替わりで行なっています。

## デタム通り



外国人旅行客の王道の観光スポットともいえるベンタイン市場。この一帯はファングーラオと呼ばれるバックパッカー街。

大きなバックパックを背負った外国人旅行客が昼夜問わず行き交っている、大変賑やかな通りです。

デタム通りも、そんなファングーラオを構成する一角を担っています。

ツアーデスクは、主にメコンデルタ地方やクチ、タイニン省といった郊外ツアーが観光客に人気。旅行会社ではホテルやスパ、国内外のエアチケットの手配も代行してくれます。

そのほかには、個人で営む古びたお土産店もいくつかあり、デタム通りの顔となっています。また、バックパッカーは、コーヒーを飲みながらツアーバスを待つのが定番。

空調管理は扇風機のみ、いかにも東南アジアらしいカフェも並んでいます。

ツアーに参加せずとも、その雰囲気味わってみるだけでも訪れる価値があります。





ベトナムの先史時代の歴史が網羅されている  
原始時代・古代・北属期・独立王朝時代・フランス統治時代・独立後とそれぞれ時代別に展示されている。  
館内はかなり広い  
裏庭に18～19世紀の遺跡がある（合わせて見て欲しい）

[【ハノイ観光】 国立ベトナム歴史博物館\[ベトナム革命博物館\] \(Bao Tang Lich Su Viet Nam\) へ行こう | ハノイの観光まとめサイト | ウォーキングハノイ \(walking-hanoi.net\)](#)



## サイゴンスカイデッキ



**ホーチミンで2番目の高さを誇る63階建ての超高層ビル。**特徴的なビルの形はベトナムの国花「蓮」を設計されています。

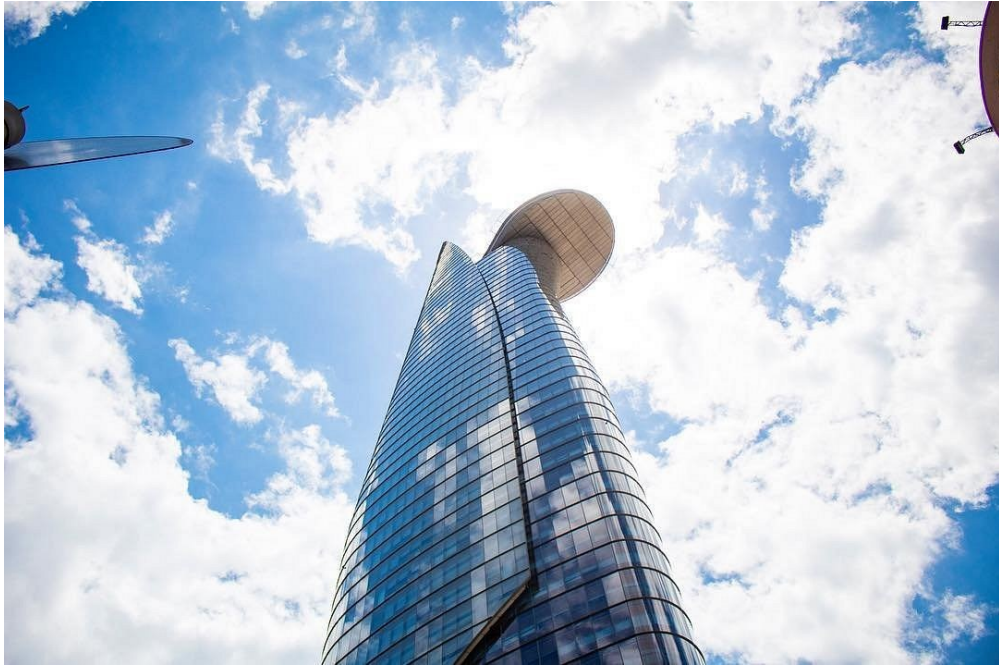
タワー内は商業施設になっていて、レストランや有名ショップも揃っており、多くの観光客や地元の人で賑わっています。

**特に49階の展望台「サイゴンスカイデッキ」からは、サイゴン川越しのホーチミン全景が一望**でき、圧倒的スケールの景色を楽しめます。

50～52階は「EON51」と呼ばれるカフェラウンジ。フロアごとにカフェ・レストラン・バーに分かれており、好きなスタイルに応じて、美しい夜景と一緒に食事やカクテルをお楽しみ頂ける素敵なひと時を提供してくれます。



# サイゴンスカイデッキ





## 戦争証跡博物館



世界から年間100万人以上の方が訪れます。戦争証跡博物館ではベトナム戦争に関係する重火器類や写真を展示。ピューリッツァー賞を受賞した戦場カメラマン沢田教一さんの写真や、枯葉剤によって生まれた奇形児の写真が展示されています。ベトナム戦争当時の悲惨な様子が見られる博物館です。



## ベトナム戦争証跡博物館 - Google マップ



## ベトナム戦争証跡博物館 - Google マップ



展示館の屋内には、大砲や爆弾などの遺物、当時の報道写真などの戦争の足跡をたどる各種記録が展示されている。他にも戦後のものとして枯葉剤の犠牲となった人々の写真や、世界中から集められた反戦ポスターを展示する児童向けのコーナーも存在する。



## FITO博物館 (ベトナム伝統医学博物館)



ホーチミン市内にある6階建ての同博物館は、**伝統と現代が結合した建物**です。

入り口に入るとすぐに漢方やサプリメントを販売している場所があります。

**記憶力がアップする漢方や腹痛時や解熱剤など多数**あります。主に自然原料の漢方薬が中心になります。

総面積は約600平方メートルで、室内は伝統的なベトナム木材建築となっております。同博物館には、ベトナム伝統医学に関する石器時代からの3,000程の展示物があり、その中には伝統医学を培ってきたもの、例えばランセット、粉碎機、薬鍋、乳鉢、漢方酒を作る広口瓶等が展示されています。



# ベントイン市場



伝統様式により建設された巨大な堂の中に個人商店が数畳の店を構えてひしめき合っている屋内市場である。観光客向けの土産物店だけではなく、日用品や食料品を売る店もあり大抵のものがそろえられる他、食堂やカフェ、甘味処も存在している。夕方以降の市場の両脇の通りは、巨大な屋台が埋め尽くす夜市となり、ベトナム料理を肴に酒を飲む観光客や市民でにぎわう。



## ベンタイン市場 - Google マップ





# ベントイン市場



- 2 1 アンドン広場
- 2 2 ホーチミンスクエア
- 2 3 天后宮
- 2 4 タオダン公園
- 2 5 サイゴン大教会
- 2 6 ホーチミン市美術館
- 2 7 玉皇殿
- 2 8 ファングーラオ通り



[アンドン市場 - Google マップ](#)



Google



# ホーチミンスクエア

[Tiny World - Google マップ](#)

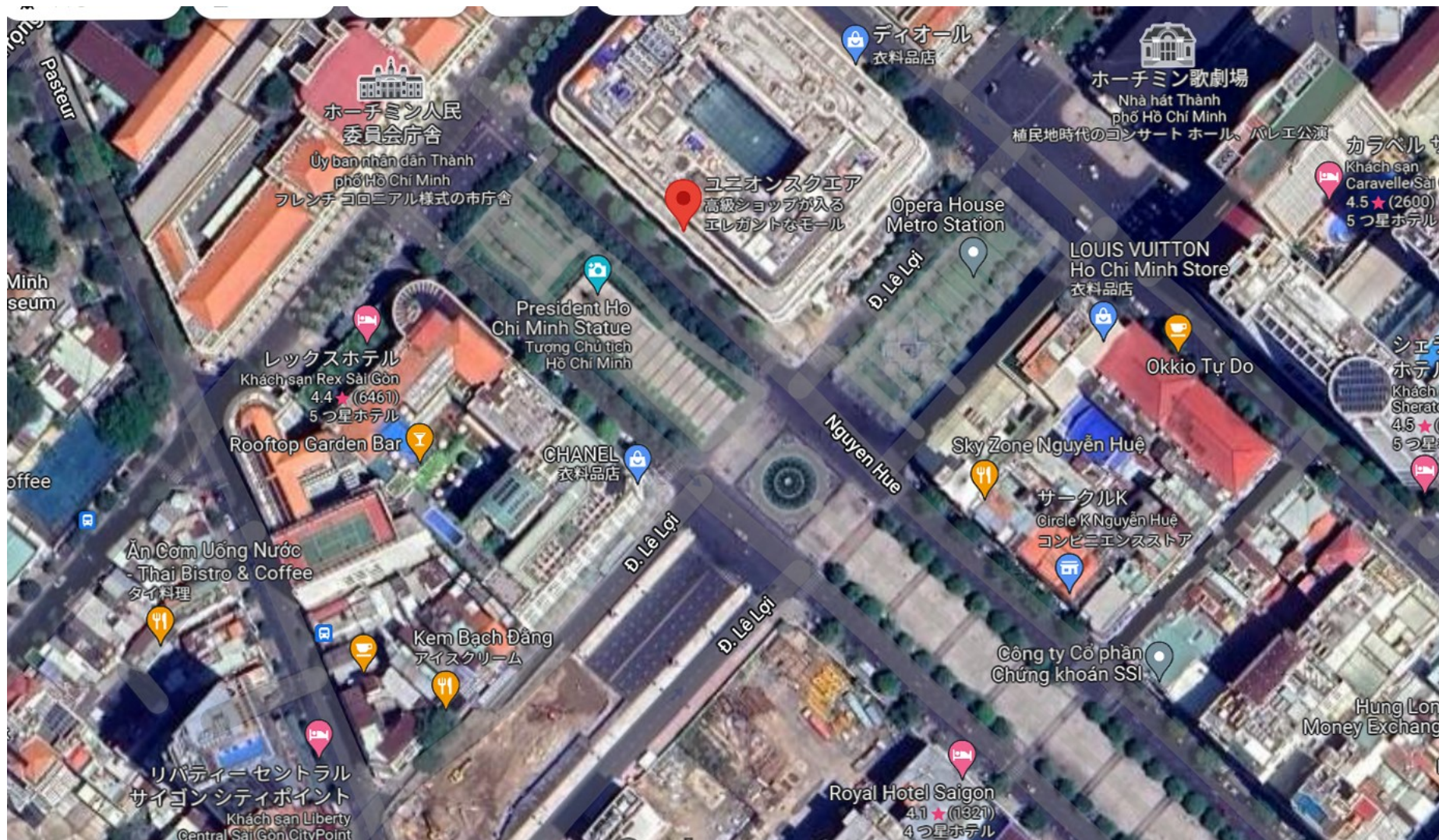


サイゴンスクエアはホーチミン一区のナムキーコイキア通りとレロイ通りに面している若者に人気のローカルなショッピングセンターです。





## ユニオンスクエア - Google マップ





# 天后宮（ティエンハウ廟）

[天后宮 - Google マップ](#)



中華街チョロンにある1760年建造のベトナム最古の華人寺のひとつ。福建系華僑人が信仰する航海安全の神、ティエンハウ（天后聖母）が祀られている。

バイクが行き交う雑然としたグエンチャイ通りにあるが、一歩中に踏み込むと、線香の香りが漂い、静かで荘厳な空間。

屋根や内部の緻密で美しい装飾や、一ヶ月程も燃え続けるという天井からぶら下がる巨大な渦巻き線香は見もの。今も昔も変わらない人々の篤い信仰を感じさせる



# 天后宮 (ティエンハウ廟)





# タオダン公園





タオダン公園



サイゴン大教会





[Temple of the Hung Kings - Google マップ](#)





# ホーチミン市美術博物館

[ホーチミン市美術博物館\(Fine Arts Museum\)-ベトナム市場から徒歩10分！旅行者にもおすすめのベトナム美術博物館♪ - ベトナムリアルガイド \(hataraku-mama.info\)](#)



アジアな街を彩る、美しきコロニアル建築



ホーチミン市街には、フランス統治時代に建てられた建築物が点在し、いまでもその面影をいまに伝えています。

コロニアル建築の中でも「ホーチミン市美術博物館」は、アートを見ながら建築鑑賞も楽しめる場所。ステンドグラスやらせん階段など、写真映えする要素が散りばめられていて、ここ数年は撮影スポットとしても人気です。





## 玉皇殿 (福海寺)

[玉皇上帝寺 \(福海寺\) の観光情報 \(歴史・料金・行き方・営業時間\) - HowTravel](#)



ベトナムの寺院では道教と仏教が混在するケースが多い。この寺院でも、道教の神々や英雄と共に仏教の釈迦や菩薩が祀られている。屋根の上に散りばめられた力強くも繊細な彫刻は、両方の宗教的特徴を併せ持つ



# ファンゴーラオ通り





## 焼肉 安楽亭 - Google マップ



日本に350店舗を構える焼肉店のベトナム2号店の老舗の焼肉レストラン「安楽亭グエンチャイ店」。長年の経験の基に、徹底した品質管理と技術指導に日々取り組んでおり、美味しく「安全安心」な日本式焼肉をベトナムでも楽しめる



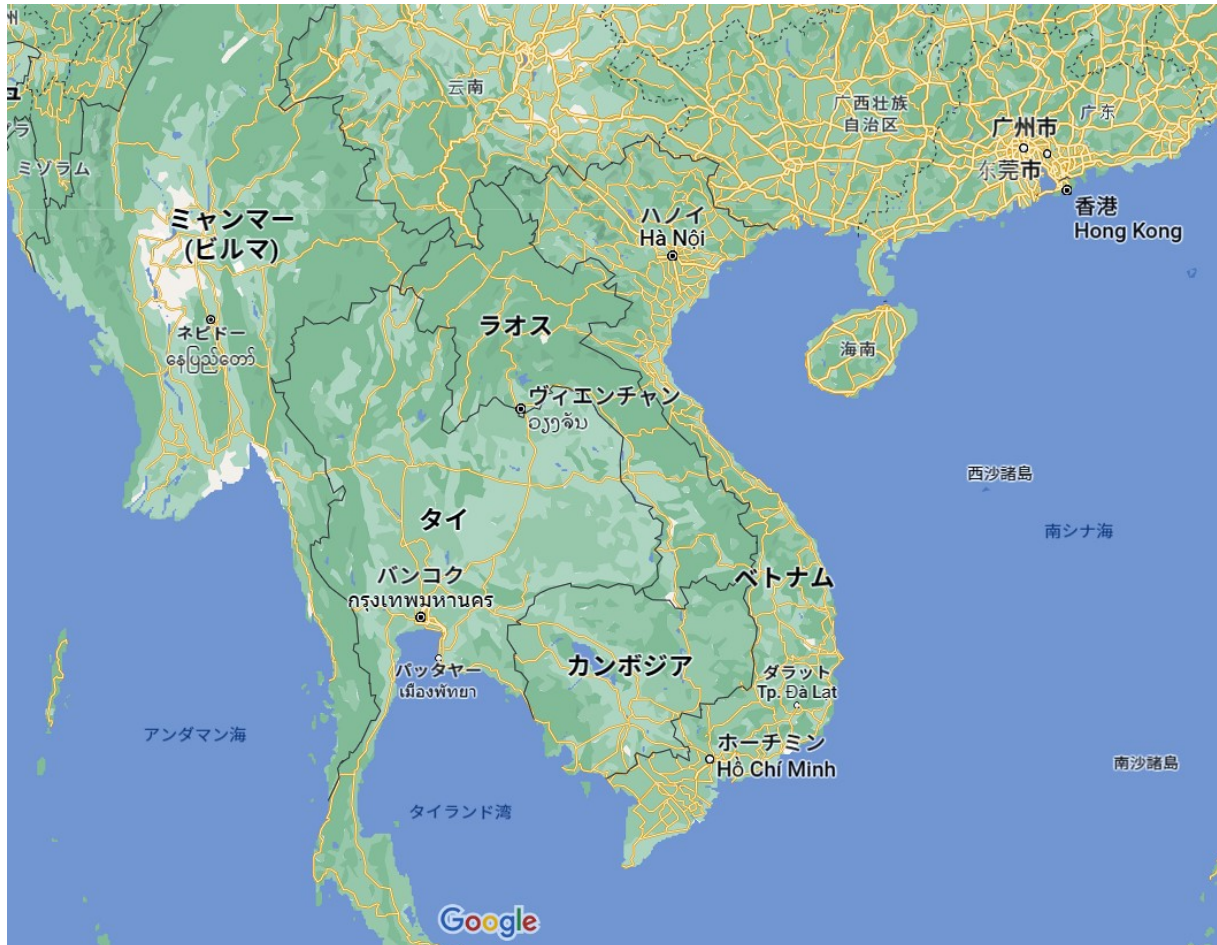
[Vinhomes Central Park - Google マップ](#)





インターネット世界旅行  
2022/9/28 (水)

# ベトナム (第1回目)



案内先

第1回目

ベトナム南部のホーチミン

終わり

吉岡 芳夫